

(別紙)【路線バス事業者用】交付申請額及び交付請求額の算定根拠

① (A) _____ (円/L) - (B) _____ (円/L) = _____ (円/L)

よって、(C) = _____ (円/L)

② (C) _____ (円/L) × (D) _____ (km)
/ (E) _____ (km/L) - (F) _____ (円)

= _____ (円) (ただし、千円未満の端数は切捨て)

算定式

① {(A) - (B)} もしくは、13.1 円/L のいずれか低い額 = (C)

② (C) × $\underbrace{(D) / (E)}_{\text{期間内使用燃料量}} - (F)$

(A) 令和4年2月1日から9月末までに購入した燃料の平均単価 (円/L)

(B) 令和3年1月1日から令和4年1月末までに購入した燃料の平均単価 (円/L)

(C) 燃料価格高騰単価相当分 (円/L)

(D) 本市域内における令和4年2月1日から9月末までの実車走行距離の合計 (km)

(E) 令和4年2月1日から9月末までの平均燃費 (km/L)

(F) 兵庫県及び大阪府が実施する燃料価格高騰対策に係る補助金の合計 (円)